

研究開発センター移転のお知らせ

～地域の景観に溶け込む設計と知的創造性を育むワークプレイスを実現～

全薬工業株式会社(本社:東京都文京区 代表取締役社長 橋本弘一)は、医薬品やスキンケア製品、健康食品の研究開発を行う研究開発センターを東京都八王子市に移転し、8月2日より本格稼働いたしました。

【全薬工業株式会社 研究開発センター】

<所在地>東京都八王子市南大沢 4-7-1

<TEL>042-670-3901

<建築仕様>延床面積 約1万3,400㎡

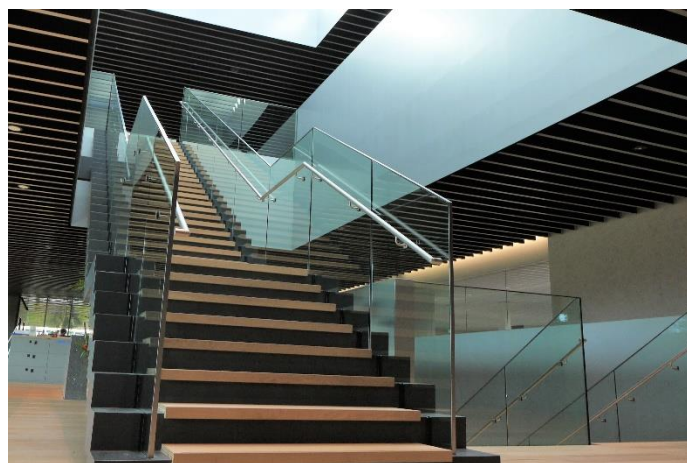
地上3階、地下1階建



【コンセプト】

研究開発センター(以下、当センター)は、八王子市の緑化条例に基づき、地域の景観に溶け込む外観としたほか、持続可能な社会の実現に向け、CO2削減をはじめ、最新鋭の設備で排水や排気を徹底管理し、環境保全にも貢献する設計となっています。

また、当センターの内部は、「社員同士のコミュニケーションを大切に、ストレスがない執務環境と知的創造性を育むワークプレイス」をコンセプトに設計いたしました。研究エリアと執務エリアとの間をガラス張りにし、所内中央に巨大な階段を設け、社員同士のコミュニケーションを活性化させる空間を実現しました。(右画像)



【開発と研究】

OTC 医薬品およびスキンケア領域では、新製品の開発や既存製品の改良を行います。また、医療用医薬品事業では、これまででない医薬品のシーズについて研究します。全てのお客様や患者さんに安心してご使用いただけるよう、厳しい基準のもと、品質の確保に努めています。

【地域貢献活動】

当センターの敷地内には多くの植物を植えました。南側歩道沿いには、20 種を超える葉草を植樹し、樹名と効能を記載した樹名札を設置(右画像)。通行される方々が「楽しみながら学べる」ゾーンを作りました。

また、京王相模原線沿いはソメイヨシノを植樹するなど地域の皆さまに四季を通じてお楽しみいただける緑化ゾーンを多数設けています。

今後は、八王子市の「道路アドプト制度」に参画し、当センター周囲の公道の清掃活動を実施いたします。製薬会社として、事業を通じて人々の健康を守るだけでなく、地域の皆さまの暮らしや社会、自然環境の維持に積極的に取り組んでまいります。



《全薬工業株式会社について》

全薬工業は 1950 年 7 月の創業以来、「模倣せず、一步前進した医薬品を創生し、効きめを創り、効きめで奉仕する」の創業理念のもと、独創的な医薬品の開発に不断的な努力を重ねてまいりました。それを基盤として地域の保健衛生の向上を目指し、全国のお取引店様とともに医薬品の適切な使い方や健康づくりの啓発を推進しています。総合感冒薬「ジキニン」シリーズ、敏感肌化粧品「アレルギー」シリーズをはじめ、お客様の健康ニーズに応える製品を提供しています。

商 号:全薬工業株式会社

本 社:東京都文京区大塚 5 丁目 6-15

代 表:代表取締役社長 橋本弘一

創 業:1950 年 7 月 19 日

事業内容:医薬品、医薬部外品、基礎化粧品、健康食品などの製造、販売

ホームページ:<https://www.zenyaku.co.jp/>

【本件に関するお問い合わせ】

全薬工業株式会社 総務人事部 広報秘書課

〒112-8650 東京都文京区大塚 5-6-15

TEL : 03-3946-1120 ホームページ : <https://www.zenyaku.co.jp/>